

2019年10月木津屋橋武田病院は医療機関併設型の「介護医療院」を開設

介護医療院は「医療の必要な要介護高齢者」を支える長期療養・生活施設の場です。

介護医療院への入所を希望される方は、[075-343-1766（代表）](tel:075-343-1766)にお問い合わせください。

※介護医療院とは、要介護者であって、主として長期にわたり療養が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設です。

■対象者………要介護1～5のいずれかに該当する方（要支援1、要支援2は対象外）で、重篤な身体疾患有する方及び身体合併症を有する認知症高齢者

■利用料金………介護サービスにかかる費用の本人負担や食費、居住費、日常生活に必要な費用等。

※要介護度や介護保険負担割合（所得により1～3割）により負担費用は変わります。詳細はご相談下さい。

■木津屋橋武田病院 介護医療院 の特徴

日々の暮らしを支える安心ある環境づくり

医師が常駐、看護職および介護職員も24時間常駐で安心です

- 医師と看護師が昼夜常駐しているので、療養生活を安心して過ごせます。喀痰吸引や経管栄養、褥瘡ケアなどの医療的対応が必要な方も安心して過ごせます。
- 点滴や酸素をしていても日常生活は普段通りに過ごせます。



日常のお世話はもちろん看取りの時期を支えます

- 重度の障害や老衰で動けなくても介護福祉士が日常のお世話をご提供します。
- 人生の最終段階における看取りの時期も、ご本人さん・ご家族の意志を支えます。



管理栄養士とチームが“食べたい”という思いを支えます

- 管理栄養士が人生の最後まで“食べたい”という思いをかなえるため、“食”を工夫します。
- 管理栄養士、看護師および介護職員などがチームとなって“食べる”ことを支えます。



木津屋橋武田病院のリハビリテーション体制

- 重度の障害で動けなくなっていても、リハビリテーションによって今できるADL（日常生活動作）の維持・向上をめざしています。
- 経験豊かな理学療法士（PT）、言語聴覚士（ST）が、お一人おひとりの心身の状態に適したリハビリテーションをご提供します。



■木津屋橋武田クリニックの特徴

- 診療科目は整形外科、リハビリテーション科、内科、循環器内科の診療、健康診断、健康相談などプライマリケアを行っています。
- 病気や怪我で通院が困難な患者さんに対し、定期的にお住まいを訪問して診療を行っています。
- 通院が困難な方のお住まいに訪問し、理学療法、作業療法その他必要なリハビリテーションをご提供し、心身の機能の維持回復をはかり、日常生活の自立をご支援しています。



季節ごとのイベントを開催

新年会、節分、お雛祭り、端午の節句、七夕会、運動会、クリスマス会…等々、季節に応じた様々なイベントを開催し、楽しく過ごしていただいている。



地域とのつながりを大切にしています

「木津屋橋武田病院 介護医療院」では、脳トレや体力測定、健康相談、ゲームなどで楽しむ「健康まつり」を開催しています。

また、調理教室にご参加いただいたり、消火訓練を行うなど、常に地域とのつながりを大切にした運営を行っています。

